

# ふれあい

高知高須病院 院内誌

2019  
vol.91  
冬号



操作する松下副院長

## 特集 最新型ダビンチに更新 (P2~3)

- ◆ 野球部優勝報告
- ◆ 人生いろいろすずなりリレー
- ◆ らん便り
- ◆ 「分院」だより
- ◆ 「はるか」だより
- ◆ ご出産おめでとう
- ◆ 忘年会
- ◆ 永年勤続表彰式
- ◆ ニューフェイス紹介
- ◆ クラブ活動報告
- ◆ 学会・研究会発表実績



ゴルフ部参加者 (P8)



釣り部表彰者 (P8)

## クラブ活動報告 大会成績

### ゴルフ部

【第28回 TEAMきずな杯】  
■日時/2018年12月22日(土)  
■場所/kochi黒潮カントリークラブ 黒潮コース

- 優勝 福富 敬(外科部長)  
2位 谷川 史津(安芸看護師)  
3位 寺尾 尚民(理事長)  
4位 堀川 健太(医事職員)  
5位 湯浅 仁(湯浅税理士事務所)  
ベストクロス賞: 福富 敬(86)

### マラソン部

【仁淀川ふれあいマラソン/ハーフ】  
横山 雄一 ■日時/2018年11月18日(日)  
(放射線技師) ■タイム/1時間59分41秒  
【第44回安芸タートルマラソン/10km】  
北岡 啓介 ■日時/2018年12月9日(日)  
(管理部副部長) ■タイム/ヒ・ミ・ツ

### 釣り部

【グレ釣り大会】  
■日時/2019年1月19日(土) ■人数/11人  
■場所/高知県大月町柏島 ■渡船/黒潮渡船

- 優勝 田村 誠(病棟介護福祉士)/42cm  
2位 堀川 健太(医事課職員)/40cm  
3位 横山 順也(安芸介護福祉士)/35cm

### バドミントン部

【練習】 ■場所/弥右衛門ふれあいセンター  
■金田クラブへの週2回(月・金)参加  
【南国市長議長杯】  
櫻井 玲寿(介護福祉士) 2位/5位  
■日時/2018年8月11日(土) ■場所/南国スポーツセンター  
【荒瀬杯】  
櫻井 玲寿(介護福祉士)・片岡 友和(臨床検査技師)ペア  
5位/6位  
■日時/2018年10月14日(日) ■場所/南国スポーツセンター

## ニューフェイス 紹介

2018.10.1~2018.12.31

- ①趣味 ②病院の印象 ③自己PR  
※部署別に掲載

①歌を歌うこと  
②広くて清潔感のある施設と、職員の方々の明るい雰囲気、職員の方々の明るい雰囲気、職員の方々の明るい雰囲気に好印象を受けました。  
③分からないことだらけで迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお祈りします。

透析室クラーク  
西森 来夢  
にしもり らむ

①バレーボール  
②病院はとても綺麗で清潔感があります。スタッフは一人ひとりの関わり方が丁寧で親切です。  
③フットワークの軽さを活かし、たくさんの方と関わり新たな事に挑戦していきます。

作業療法士  
黒岩 明日香  
くろいわ あすか

①映画を観に行く・マラソン大会への参加  
②職員の方々が声をかけあって仕事をされていて、温かい感じでした。  
③新しく覚える事が難しくなり、忘れるのはとても早くなりました。迷惑をかけないようにしたいです。

安芸診療所臨床検査技師  
西岡 美紀  
にしおか みき

①食べ歩き  
②糖尿病、腎疾患、透析といった専門性が豊かで、スタッフが生き生きと働かれています。  
③初めての分野ではありますが勉強していきたいです。又、美味しい店あれば教えてください。

透析室看護師  
宮川 奈美  
みやがわ なみ

①音楽鑑賞  
②明るく清潔感があり、落ちついた雰囲気がありました。  
③新しい職場に慣れ、早く皆さんと同様一人前として働けるように頑張ります。

外来看護師  
田岡 美加  
たおか みか

①料理・カメラ  
②明るく清潔感があってキレイな印象を受けました。  
③未熟な所も多く迷惑をおかけすると思いますが、ご指導の程よろしくお祈り致します。

管理栄養士  
中越 智夏  
なかよし ちか

①映画鑑賞  
②清潔できれいな病院だと思います。  
③今度は東部透析室でお世話になることになりました。よろしくお祈りします。

安芸診療所看護師  
川上 悠加  
かわかみ ゆか

学会名	発表日	開催地	演題名	部署名	演者名
第63回 日本透析医学会学術集会	7月1日	兵庫県	高齢者透析の現状と支援を考える	室戸クリニック	黒岩 恵子
第50回 日本動脈硬化学会総会・学術集会	7月13日	大阪府	血液透析患者におけるankle-brachial index (ABI) の変化と各因子および生命予後との関係	検査部	井上 美和
高知県臨床検査技師会輸血研修会	7月19日	高知県	温式自己抗体による凝集を認め、交差適合試験の判定に苦慮した1例	検査部	中脇 里美
TEKKフォーラム2018	7月28日	徳島県	HoLEP 手術手技のポイント	医局	松下 和弘
第16回 日本医療マネジメント学会 高知県支部学術集会	8月19日	高知県	透析導入前患者への臨床工学技士の関わり	臨床工学部	濱田 あすか
			医療安全対策におけるPDCAサイクルのC(評価)とA(改善)を担う組織を新規運用して	臨床工学部	大石 真弓
			慢性維持透析患者の訪問リハビリテーションについて	リハビリ部	敷地 雄一
			透析室における介護福祉士の役割	安芸診療所	萩野 多賀子
			当院の減塩食における調理法の検討	診療技術部	澤田 理奈
第38回 高知糖尿病療養指導研究会	9月7日	高知県	新規に糖尿病と診断された患者における食生活の問題点の検討	診療技術部	西村 和香
第8回 中四国臨床工学学会	9月30日	徳島県	当院病棟における電界強度調査の実施及び今後の課題	臨床工学部	湯岑 葵

[尚賢会 2018年11月の診療実績]

●外来患者数/3,215人 ●紹介患者率/22.0% ●新入院患者数/102人 ●退院患者数/88人 ●平均在院日数/17.0日 ●病床利用率/76.4%





### 2019年2月 前立腺癌超音波画像 診断装置を四国初導入

四国初

血液検査で癌の疑いがある患者さんに対し、あらかじめ撮影したMRI画像と超音波画像を合成し、前立腺を3次元画像で表示します。

腫瘍の大きさや位置を見極めながら針を刺すことにより確定診断に貢献します。

《中四国での導入実績病院》  
広島大学病院  
鳥取大学医学部附属病院  
川崎医科大学附属病院

2015年9月に「ダビンチSi」が当院に導入されました。当時よりダビンチを中心に、手術室医療機器の保守・管理に関わらせていただいています。

ダビンチの安全面と操作性は、良い意味で他とは大きく異なる印象がありました。

そんな中、昨年12月に当院へ導入された新型「ダビンチXi」は、執刀医が扱うまでの準備作業に限り「次はココを押せばその通り動きますよ？」と操作のモニター越しに教えてくれます。（英語ですが・・・）

ダビンチが、直接患者さんへ使用されるまで、医療従事者をサポートできるモノに進化したことで、手術中の安全面はさらに充実したように感じます。

今後は、高度化する医療機器に負けず、さらに精進していきたいと思っています。

2度のダビンチ導入を経験して

臨床工学部 副主任  
和田尚也

安全安心な手術看護を提供

手術室看護師 師長  
山本芳江

2015年9月に手術支援ロボット手術「ダビンチSi」が導入され2018年末までに100例を超えるロボット支援下前立腺全摘除術をおこなってきました。

患者さんに安心して手術を受けて頂けるよう、松下副院長を中心とした、医師3名・臨床工学技士3名・看護師4名でチームを編成し、取り組んでおります。

手術室看護師が患者さんに関わる時間は短いですが、これからは患者さんに安心して手術を受けて頂けるようスタッフ一同、さらに引き締め取り組んで行きたいと思っています。



2015年9月から2018年12月までの手術実績  
合計110例

### 2019年 さらに優れたステージへ

当院では2015年9月から、前立腺癌手術にダビンチ3世代目の機種である「ダビンチSi」(2月28日まで1階外来ロビーに展示)を使用した腹腔鏡手術を開始しました。その後症例を重ね、昨年末までに110例のダビンチ手術を実施、手術には出血量が少ないことなど、多くの利点があることを確認してきました。



医師の手の動きを、患者様の体内にある小さな器具で、より細かく精密な動きに変換します。

「ダビンチ」は従来の腹腔鏡手術と同じように、いくつもの小さな切開部を作り、外科医の操作に従って内視鏡・メス・鉗子を動かして手術を行う内視鏡手術支援ロボットです。

当院では、前立腺癌摘出手術などに

da Vinci Xi  
SURGICAL SYSTEM

### 性能と操作性、旧機種超越

今回の「ダビンチXi」は旧バージョンの機種が改良されたダビンチ4世代目の機種です。アームや内視鏡が細径化されるなど随所で旧バージョンの機種を超越した性能と操作性を有し、手術手技の向上、手術時間の短縮効果など、2019年からはさらに優れた低侵襲手術を提供できるようになりました。

### 手術手技の向上、時間の短縮効果

2019年から最新型の機種である「ダビンチXi」を用いたダビンチ手術が開始されました。

副院長 松下和弘

ダビンチ手術

新機種で開始

特集

第45回 人生いろいろすずなりリレー

矢野 めぐみ さんから → 臨床工学部 臨床工学技士 山本 晟也 さん

～子どもの名前は慎重につけましょう～

しかしその2年後、『水田星矢』さんが就職してきたことにより、悲劇が始まりました。その日を境に僕は『偽物のセイヤ』という烙印を押され、人気の凋落の憂き目にあったのでした。二つ前の『翼』先輩や、次に来そうな『ケンシロウ』君なんかも同じ思いをしているのでしょうか？みなさん子供の命名はくれぐれも慎重にお願いします。

昔は名前で呼ばれることが恥ずかしく、傷ついたままじゃいけないかと、悩んでいた時期もありました。ところが、高知高須病院に就職すると、熱く燃やせ奇跡が起こったのです。先輩や上司の多くの方々は『聖闘士星矢』世代であつたらしく、同期の誰よりも早く名前を覚えてもらい、「セイヤ」「セイヤ」とかわいがられ、今こそ羽ばたいたのです。この時ほど父に感謝したことはありませんでした。

僕の名前は晟也と書いて『せいや』と読みます。アニメ『聖闘士星矢』(せいんとせいや)の大ファンであつた父が命名してくれました。

キ★ラ★キ★ラ★ネームの光と景



高知城下をウォークラリー 看護師 松本 有里

らん便り

11月18日、金色に色づいた銀杏の葉が美しい穏やかな日曜日、2018年歩いて学ぶ高知ウォークラリーが高知城公園で開催されました。

私は初めて親子で参加し、高知市や南国市で通院中の糖尿病患者さん41人と共に、大変楽しく貴重な体験をさせていただきました。

午前中、高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科の平野世紀医師による『フレイル、サルコペニアと高齢社会』というテーマで講演があり、加齢や疾患により筋肉量が減少することや、健康寿命を延ばす勉強をしました。

昼食の後メディカルチェックを済ませチームごとに、コマ図を手にウォークラリーに出発しました。

今年のクイズは、必須・一般・難問と3段階に分かれており、私のチームは皆さんがチャレンジ精神満載の方ばかりで、全てのクイズを難問にしました。「私、さっき

の講義からクイズが出ると思ってたんとメモ書きしちよったのよ。」とメモを見ながらクイズに挑戦している方もおられ熱心さがうかがわれました。

順位は、クイズの得点に歩く所要時間が主催者側が設定した隠しタイムにどれだけ近いかで加算され、私のチームは3位と発表された時には、皆が両手を挙げて喜び賞品も頂きました。

ウォークラリーには当院から34人の患者さんが参加されており、コースを歩くなかで皆さんの筋肉を使った全身運動と一緒に体験し「毎年ウォークラリーに参加する」といった行動目標を持つことも、大きな達成感に繋がることを実感しました。



クイズ大会



ウォークラリー



優勝旗を手に左から中澤 貴広(臨床工学部)、畠中 祥伍(臨床工学部)、湯岑 葵(臨床工学部)

■高知高須病院 平成30年度成績(病院リーグ以外の成績含む)

試合数	勝利数	敗 数	引分け	勝 率	得失点差
7	5	2	0	0.714	5

■タイトル保持者

打率/柳本 周二(透析室介護福祉士) 最多安打/畠中 祥伍(臨床工学部)  
打点/畠中 祥伍(臨床工学部) 盗塁/上田 晃司(臨床工学部)

小川 晋平 (臨床工学部副主任)



病院リーグ

2連覇達成!!

透析室介護福祉士 柳本周二

平成30年度高知県病院リーグの結果をご報告します。6試合を戦い、5勝1敗の好成績で29年度に続き優勝することができました。今シーズンは各病院とも実力が拮抗しており、勝利の女神がどちらに微笑んでもおかしくない試合が続きました。しかしベテラン・中堅・若手皆が一つのプレーに一喜一憂しながらなんとか勝利を手練り寄せることができました。私個人としては、当院野球部の中ではベテランの域に達してきており年々体力、技術が衰えております。チーム内でも世代交代が囁かれています中、ヘルニア持ちの身体にムチ打って好成績を残すことができました。これも普段自宅で妻と子供二人(小学5年、3年の女の子)



写真/右:畠中 祥伍(臨床工学部)

がテレビを見ながらガールズトークで盛り上がりつつあるのを横目に、駐車場であ犬に見守られながら独りで素振りを行ってきた結果だと思っています。来シーズンは昭和55年から続く歴史ある病院リーグでもあまり達成されていない三連覇へ向け、干支よろしく、猪突猛進していきたいと思えます。



# 忘年会

忘年会 幹事 一円 善史

## 平成最後の忘年会に 斬新な企画を取り入れました

12月8日(土)のザ・クラウンパレス新阪急高知で平成30年尚賢会高知高須病院忘年会を開催しました。本院分院あわせて224人の参加があり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



楽しい忘年会を!と挑んだ幹事チーム、クイズ担当者は今までにない問題で回答者を悩ませ、早食い担当者は美味しい食べ物で挑戦者を集め、そのなかにジャンボマシュマロという初企画の秘密兵器を投入し、楽勝ムードを粉砕と思いきや、まさかの黒川副主任が悠々と完食のドラマが(笑)。

メインは恒例となった余興ダンス。今年は若手チームのDA PUMPのUSA、ベテランチームは西城秀樹のヤングマンという贅沢な二部構成という豪華さ。USAではダンスに合わせたムービーに各先生方が白衣やお着の決めポーズ

終始笑いにあふれ、楽しい時間を共有

で登場! 歓声と笑いが会場に広がり、ヤングマンでは西城秀樹に仮装した大田院長の「もっと盛り上がるはずだあ〜」の掛け声に会場からの元気な反応があり、終始にぎやかな宴が続き、その余韻を残したまま富くじタイムに突入。数多くの景品に加え人気のゲーム機もあり「喜びの声あり」「悔しが顔あり」、皆さんに盛り上がってもらえたと思います・・が!?

締めめの挨拶でも松下副院長の愉快的トークが炸裂し、笑いにあふれた平成最後の忘年会となりました。

# 永年勤続表彰式

平成30年尚賢会高知高須病院忘年会(12月8日ザ・クラウンパレス新阪急高知)の席上、永年勤続職員の表彰式が行われました。今年度は勤続40年表彰1人、勤続20年表彰1人、勤続10年表彰16人の方が対象となりました。



## めまぐるしい治療の進化と共に歩んだ40年

安芸透析室看護師 谷川 史津

この度は、永年勤続年表彰をして頂き誠に有難うございます。この表彰は、私にとって身に余る栄誉です。また、40年を振り返る良い機会となりました。めまぐるしい治療の進化と共に、透析治療の最先端で勤務することができ、また学会発表の機会等を与えて頂きさまざまな経験をさせて頂きました。中でも、患者交流会は治療を離れた場で患者さんと会話する事ができ、笑顔に出会えたことで、コミュニケーションの大切さを認識させていただいた会でした。

看護学校卒業後、高須病院に入社して以来今日まで勤務できたのも理事長、副理事長諸先生方そして支えてくださった皆様のお陰であると心より感謝しています。今後も、感謝の気持ちを忘れることなく勤めて参りたいと思っています。

勤続40年表彰		
安芸診療所看護師	谷川 史津	昭和53年4月1日採用
勤続20年表彰		
車輜運転手	田村 秀雄	平成10年6月1日採用
勤続10年表彰		
透析室看護助手	新田 京子	平成20年1月22日採用
外来看護師	橋田 恵子	平成20年2月21日採用
病棟介護福祉士	細川 直子	平成20年3月1日採用
医 事	岡崎 奈央	平成20年3月5日採用
透析室看護師	國友 澄子	平成20年3月21日採用
透析室看護師	黒石 由実佳	平成20年3月21日採用
病棟看護師	菅川 麻衣子	平成20年3月21日採用
臨床検査技師	畑山 理恵	平成20年3月21日採用
医事主任	井口 理恵子	平成20年4月1日採用
医師事務作業補助	市川 佳代	平成20年4月1日採用
透析室看護師	久米 望	平成20年4月1日採用
臨床工学部	中澤 貴広	平成20年4月1日採用
手術室看護師	澤本 美香	平成20年4月7日採用
透析室看護師	矢野 めぐみ	平成20年4月21日採用
病棟看護師 師長	岡山 智佐	平成20年6月1日採用
外来看護師	吉本 奈美	平成20年9月16日採用



# 分院 登山初心者の挑戦 富士山登頂!!

だより ~遥か先まで続く雲海に感動!よさこいも踊る~

臨床工学部 臨床工学技士 小谷 英誉

2018年9月富士山に登頂してきました。今まで登山の経験はなく初登山がいきなり富士山になりました。登山開始時は雨風が強く、雷も鳴っており最悪の天候で、諦めて引き返す何人もの人とすれ違いました。

そんな大自然からの洗礼を浴びながらも、遥か先の高く見えない頂上を目指して一步一步着実に近づいていると信じ励まし合い、6時間歩き続けました。頂上に着く頃には天候も回復していき快晴になりました。そんな困難を乗り越え辿り着いた頂上から見える景色はやはり格別でした。



遮る物のない遥か先まで続く雲海、その隙間から見える下界の風景。自然が作り出す表情には目も心も奪われ雲上の世界をたっぷりと満喫しました。ついでに日本一高い場所ですよさこいも踊ってきました。これからの人生で困難にぶつかった時は富士登山を思い出し、一步一步諦めずに乗り越えて行きたいと思います。

# はるか 長生き体づくり

だより 心も体もリフレッシュ! めざせ、ご長寿「あいうべ体操」!

介護付有料老人ホームはるか 事務員 鍋島 真理子

はるかでは、毎日の日課として午前10時100歳体操をおこなっています。カウンセラーの洲脇友里(すわきゆり)さん着任後は、入居者の皆さんの馴染みのある曲(『桜』『富士の山』『うさぎと亀』など)に合わせて一緒に体操をしています。

「深い呼吸を意識しましょう」と入居者の皆さんに促し、そして『あいうべ体操』。大きな口を開けて、「あ」「い」「う」「べ」と音楽に合わせて行います。「べ」と舌を出した顔はなんとも愉快ですが皆さんはいたって真剣そのものなのです。後は唱歌に



合わせて体を動かします。そして、最後は棒を持ってチャンバラのような動作も・・・。「エイ!ヤー!」と目を輝かせ童心に返ったかのような皆さんです。『継続は力なり』。この調子でいくと日本一ご長寿の多い施設になる日も近いかもしれません。



畑山 理恵(臨床検査技師) 2019年1月15日生まれ 果穂(かほ)ちゃん



山本 明恵(病棟看護師) 2018年10月28日生まれ 一歌(いちか)ちゃん



原 美幸(手術室看護師) 2018年10月27日生まれ 紅瑠実(くるみ)ちゃん



保木 宏文(臨床工学技士) 2018年9月9日生まれ 勝文(かつふみ)くん

